

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 2026年2月26日						
児童支援発達サービスゆれる		利用児童数 2名		回収数 2名				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	2			十分なスペース、自由な環境でのびのび過ごす事ができている。	現代の子どもたちがなかなか過ごすことのできない空間を提供できるよう、施設整備や環境整備に尽力しています。	
	2	職員の数に適切であると思いますか。	2			常に見守りがある。	年齢や特性に合わせ対応しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	2				分かりやすく構成された環境になるように努力していますが、まだまだ全て整っているとは考えていません。整備中のところもあり、子どもたちのアイディアを右からい進んではいます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こどもの活動に合わせた空間となっていると思いますか。	2			土があり、木があり、天候も感じられる環境が子どもの成長に大変刺激があると感じている。	動物との空間や古い家ならではの、今現代の清潔とは異なるかもしれませんが、そんな環境によって成長する大事なポイントがあると考えています。	
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2			無理に強制することのない成長を見守る支援がありがたい。	計画を優先した対応を取るか目の前の子供の様子を優先させるのか迷うときもあるが、日々の子供の変化を捉え対応して行く方針。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	2				そのため、報酬さんからは満足していただいていると思います。引き続き努力いたします。	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2				子どもと保護者の関係、子どもの意見、お保護者様の意見、それぞれよくヒアリングして対応や計画を考えます。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2				様々な角度からの支援が必要であると理解し、具体的な支援目標を立てています。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2			日々成長変化していく子どものことを、計画に沿った支援だけではなく、多角的に見て日々支援をしてもらえていると感じている。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	2				プログラムを提供しようしよう、とすることは子どもたちにとって大変窮乏で不自由な空間になってしまうので、多様な体験ができるようにと考えています。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。		2			他の保育女や幼稚園などの交流は今のところなかなかありませんが、保護者の方からそのような希望も特ありません。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。		2				はじめに必ず説明のお時間を設けております。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2				計画とともにミーティングを開いてくれる。	まずはじめに支援の内容をご説明し、計画にご同意をいただき支援をスタートします。変更の相談も随時行います。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2				毎月1回ご家族誰でも参加できる共通の勉強会を開催していただいている。 職員の皆さんも子供たちも全員で参加している。	馬との暮らし、馬や動物たちから学習すること、現代の教育の側面など講師の話を聞く機会を毎月1回必ず設けている。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	2					保護者との対話はよく行われています。
保護者 への 説明 等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2				様子のご報告やご家庭での考え、お母様だけではなくお父様のご意見も頂戴し	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2			共感的な支援を受けている	共感以上の共感を揺るでは大事に支援しています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。		2			遠方から通っている子どもも多く、逆に報酬さん参加を促すような行事は行ってない。ただ、報酬さんご兄弟も参加できる行事は多々参加するご家族もいる。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2			相談には随時対応してもらっている。	メッセージ上のやりとりや、保護者様のニーズに合わせてZOOMや直接の面談など、ご多忙なご家庭の要望に合わせて相談を受けております。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2				保護者様のニーズに合わせてSNSやZOOMや直接の面談など、ご多忙なご家庭の要望に合わせて相談を受けます。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。		2		SNS等では発信はないが個別に連絡や様子を報告してもらっている。	自己評価に数回ではホームページ上で公開しているが、全体的な行事を連携などで報告することはない。但し個別に都度行事の様子やお写真をお送りしている。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2				個人情報の管理、写真などの扱いなどに十分に配慮しております。	
非常 時 等の 対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2				マニュアルの全ての理解は難しい状況ですが、感染症のまん延など、運営困難にはならずお休みなどならず続けることができています。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2			常に見守りがあるため安心している。	緊急時、災害時など、保護者様の安全が確保できるまでいつまでもお預かりする対策ができております。避難場所も設けています。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2			どこまで安全が危険化の判断は子供それぞれで異なると思うが、それぞれの特性にあった安全を確保して	年齢や身体が大ききだけではなく、特性をよく考えて職員の配置を行います。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	2			連絡はいつも速やかである。	常に報酬さんと連絡が取れるようにしております。	
満足 度	27	こどもは安心感をもって通っていますか。	2			安心してのびのび過ごしていると感じる。	嬉しいコメントいただきました。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	2			まだ楽しみかどうかわからないが、スタッフになっている。	ありがとうございます。引き続き努力してまいります。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	2			満足です。	満足していたき有難く今後も一同勉強し成長しいい支援ができるようにして行きたい。	